

図書全漫歩

- 開室時間 9:00~17:00
- 休室日 毎週月・木曜日・祝日
- TEL・FAX 36-1044

◆幼児向け



エクトル・シエラ
株式会社成成出版

『だっこして』

「抱っこして、抱っこして！」ちっちゃいタコはいつも言っています。おかあは、いつも抱っこしてくれます。足が8本あるので、とても便利です。ぎゅ〜と抱っこしながら親子で読む絵本です。

『日本爆笑むかし話・吉四六さん』

大分県に古くから伝わる昔話「吉四六さん」は、とんちや笑いのお話です。ほのぼのとしていてちょっと間抜けで、時には悪知恵も働かせる吉四六さんはとても人間くさい人なのです。



高村忠範
汐文社

◆一般向け



牧野 直子
主婦と生活社

『ダイエット おべんとう300』

組み合わせ自由自在！しっかり食べて、しっかりやせる！素材の持つおいしさを最大限に生かし、栄養のバランスも取れたおいしく手軽な500円以下のレシピを写真付きで紹介しています。



真剣に施設を見学

村を理解しようと村内3小学校の3年生27人が6月6日、村内の施設を回り社会科見学をしました。役場を訪れた一行は、1階から各課の仕事内容などの説明を受けました。3階の教育委員会事務局では、高屋敷眞作教育次長が「学校や体育館を造ったりして、皆さんが楽しく勉強できるようにいろんな仕事をしています」と説明しました。(写真)この日児童らは1日かけて黒崎展望台や普代ダムなどを見学しました。

地デジに備え勉強

総務省が進める地上デジタルテレビ放送の開始に伴い平成23年7月に現行のアナログ放送が終了することから、その準備や対応を考える勉強会が6月4日、役場で開かれました。(写真)

村内のテレビ組合や行政連絡員19人が参加。榎屋伸夫副村長は、「地デジの開始に伴いアンテナ受信やテレビ組合で受信している人など、これからさまざまな準備をしなければなりません」とあいさつ。県内の地デジ進行状況などが説明され、参加者は地デジに備え理解を深めました。



北緯40度

そぞろある記



漁港にアマサギが

5月22日午後4時5分、太田名部の太田定治さん(60)から「港に珍しい鳥がいるよ」と役場に連絡があり、早速太田名部漁港に直行。すると頭部から首、胸にかけて特徴のオレンジ色の飾り羽が出そろった謎の鳥を発見しました。(円写真)

太田さんによると、親子らしき3羽は午後3時ご



ろ、同漁港の岸壁に飛来し、長旅の疲れを癒すかのようにじっと羽を休めていたようですが、漁港を居場所としているカモメに追い払われる場面もあったそうです。アップで写真を撮ろうと約30センチ近くまで接近しましたが、警戒してか3羽は飛び立ってしまいました。(写真)その後アマサギは沖のテトラポットで日没近くまで姿が確認されました。

脚は大丈夫ですか？



村教委など主催の健脚度測定が5月23日、村B&G海洋センターで開かれ、白井・堀内地区のお年寄り10人が脚の健康状態を調べました。教室はお年寄りの転倒や寝たきり予防を目的に開催。参加者の皆さんは10分(約道路幅)全力歩行や、継ぎ足歩行にチャレンジ。バスのステップの高さに見立てた40センチの台上り下りする踏み台昇降測定(写真)では、意外と高く、皆さんはきつそうに踏ん張り、それぞれが自分の脚力などを確かめました。

にぎわった例大祭

村鳥居地区の鵜鳥神社(熊谷一文宮司)の例大祭が5月12日行われ、村内はもとより、三陸沿岸の各地から訪れた参拝客でにぎわいました。(写真)

神社を訪れた皆さんは、拝殿をはじめ卯子西山(424センチ)の頂上付近にある本殿を参拝。秋サケ定置網関係者の皆さんも訪れ、大漁を願い静かに手を合わせていました。境内には屋台なども並び、神楽殿では鵜鳥神楽の「山の神」「恵比寿舞」なども奉納されました。

例大祭は旧暦の4月8日に開かれ、大漁や海上安全、家内安全、縁結びなどの祈願に毎年たくさんの方が訪れます。



チーズ好きの人には
たまらないおいしさ

チーズスティック

1個 160円(税込み)

中央区 三船製菓 ☎35-2020

人権フェスタin普代

- とき 6月27日(金) 午前10時~正午
 - ところ 普代社会体育館、自然休養村管理センター
 - 内容 ①人権教室②親子ふれあい遊び③講演会：講師…熊坂伸子村教育長 演題…「輝いて生きる未来のために」
- 問い合わせ先…役場住民課(☎35-2113)